

\* 2025 年度に履修登録された EK51（金融の基本と常識）とは別科目になりますのでご注意ください

専門教育科目

講義科目

| 授業科目名 | 金融の基本と常識 | 科目コード | 配当年次 | 単位 |
|-------|----------|-------|------|----|
| 担当教員  | 三澤 有祐美   | EK16  | －    | 2  |

#### 科目の概要

ビジネスパーソンにとって、「金融」の知識は、必要不可欠なもの。しかし、現在の義務教育では「お金」の知識を十分学ぶことなく人々は社会にでていく。

本科目では、初めて金融を学ぶ方向けに、生活と密接な関わりのある「金融」についての基本的な事柄を学習する。専門用語について正しく理解し、金融の仕組みを学んでいく。この科目を通し、世界経済日本経済の仕組みを理解することで、ニュースの見方が変わり、今後の「金融」の学びの土台が醸成されることを期待する。

#### 科目の到達目標

- ①「株式」「債券」など基本的な金融の用語の意味を説明できる。
- ②実生活と結び付けて金融の仕組みを体系的に理解することができる。

#### テキスト

『これだけは知っておきたい「金融」の基本と常識』永野 良佑, フォレスト出版, 2018年

#### テキストの読み方

- ①「インフレ」「為替」など金融の基本用語を理解する。
- ②「債券」「株式」などのキーワードを軸として、「世界経済」の全体像を理解する。
- ③住宅ローン、保険など自分の生活と絡めながら言葉の意味を正しく理解する。
- ④「デリバティブ」「ETF」など高度化する金融について基本を理解する。

基本的に見開き 2 ページで、金融の用語について説明されているので、全体的につながりを意識してテキストを読んでいくことが望ましい。

#### 単位修得の方法

- ①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2 単位を修得できる。
- または、
- ②スクーリングを受講し、合格すれば 2 単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。